

# 途上国事業部門（Alliance Forum Development Programme）の活動

- 理念** 人々が**健康**で、自分の**能力**を更に発展でき、その土地の文化や風土に根付く**公正で豊かな**社会を実現する。
- 使命** 世界各国での現場経験、ネットワーク、市場理解、専門知識等を活用し、革新的技術を持つ企業との事業連携により、**新たな事業や産業**を創造し続ける。
- 目標** 世界の貧困を解消し、健康で教育を受けた中間層を創出する。  
①自立でき、②持続可能で、③社会変革に繋がる**モデル事業**を作る。

## 事業構造

## 事業内容

## 主な対象



- 社会を変革する事業の開発支援
- 革新的技術を持つ企業の世界進出支援

- ベンチャー、企業

- 世界中で通じる経営能力育成プログラム提供
- 制度改革に向けた教育プログラム提供

- 次世代経営者、新規事業担当者
- 各国政策実務者

- 現地パートナー主導による、持続可能な事業・産業の創生支援や現地への技術移転

- 途上国の国民、企業、NGO等

## 近年の活動

### 事業開発

#### ポータブルエコーを用いた訪問型遠隔医療モデルの開発 @バングラデシュ

- 医療機器ベンチャー企業連携。
- 看護師やヘルスケアワーカーが、携帯電話等に接続するだけで手軽に使える“ポータブルエコー”を活用した訪問型遠隔医療モデルの事業化を支援。



世界最大規模のNGO BRACとの連携



国際移住機関IOM連携 ロヒンギヤ難民キャンプ地

“公正な制度や新しい思考から事業開発へ”

### 研修事業

#### 社会変革型グローバル・リーダー育成 @ザンビア

- 世界の複雑な社会構造理解、既存の価値観や思考の枠組みの内省、真のリーダーシップ形成。
- 世界各国からアフリカに集まり、自己、現地の人々、社会を理解する。



“社会事業を基盤とした研修事業へ”

### 社会事業

#### スピルリナを活用した栄養改善プロジェクト @ザンビア

- アフリカの貧困層の子どもの約4割が栄養不良で、脳の発達障害のリスクがある。
- アフリカ原産の高蛋白質“スピルリナ”の現地培養を行い、現地に根付く事業（生産・販売）を支援。
- 現地企業と共同でスピルリナ入り商品開発を進める。



University of Zambia スピルリナ研究



スピルリナプロジェクト エドガー・ルング 現ザンビア共和国の統領